

えひめ地域づくり研究会議 フォーラム2016

「人口減少時代の地域づくりー後世に続く地域づくりー」

今年度、えひめ地域づくり研究会議では、一人ひとりの“生”を尊重した人口減少に負けないまちづくり手法を重視し、県内の過疎地域において「草の根の対話集会」を積み重ねながら、人口減少問題に立ち向かっています。

今回のフォーラムでは、地域の現状認識の把握や地域再生に向けての具体策の検証を行うことを目的としており、参加者自身がそれぞれの地域において地域活性化に向けた活動を行う際の一助となるよう開催するものであります。

- 日 時：平成28年1月23日(土) 12:30 受付開始 13:30 開会
- 会 場：えひめ共済会館：4階「豊明」(愛媛県松山市三番町5丁目1番1)
- 参加費：1,000円(フォーラム終了後、9階「瀬戸」にて交流会を開催。交流会費は、5,000円)

■基調講演／「地域再生のプロセスー現状への気づきから再生への道筋ー」

講 師：関司 直也 氏(法政大学現代福祉学部准教授)

◆講師略歴 松山市出身。東京大学大学院博士(農学)。(財)地域活性化センター・地域リーダー養成塾主任講師、地域振興・人材育成に関するアドバイザー等を歴任。専門分野は、農山村政策論、地域資源管理論。

■パネルディスカッション／「人口減少時代の地域づくりー再生のために何を指すのかー」

1. 「島くらし(ナリワイづくり)」 藤巻 光加 氏(上島町 まるふ農園)
 2. 「学校存続(移住促進)」 本多 正彦 氏(まちづくり学校双海人)
 3. 「農山村保全(景観・環境保全)」 山本 幸裕 氏(宇和島市津島町 山本牧場)
- コーディネーター・関司 直也 氏

- 主 催：えひめ地域づくり研究会議
- 共 催：(公財)えひめ地域政策研究センター
- 後 援：地域づくり団体全国協議会、愛媛新聞社、朝日新聞松山総局、毎日新聞松山支局、読売新聞松山支局、産経新聞松山支局、日本経済新聞社松山支局、共同通信社松山支局、時事通信社松山支局、NHK松山放送局、南海放送、テレビ愛媛、あいテレビ、愛媛朝日テレビ、愛媛CATV(順不同)

■申込締切：平成28年1月14日(木)

■連絡先：えひめ地域づくり研究会議事務局/越智<(公財)えひめ地域政策研究センター内>
(TEL) 089-926-2200 (FAX) 089-926-2205 (E-mail) n-ochi@ecpr.or.jp

【編集後記】

今回の特集の取材では、耕作放棄地を活用してさまざまな取り組みをされている方に直接お話を聞くことができました。お話を伺った方に共通して言えることは、耕作放棄地をやっかいなものでなく、地域の財産として捉えている事。また、実践者が将来を作っていくという強い思いや、子供たちの未来に対する責任感を強く感じました。人口減少、高齢化も農地集約のためには追い風となるという考えもあり、私自身もモノの見方についてかなり勉強になりました。耕作放棄地はこれ以上状態が悪くなることはないもの、ひとりひとりが少しでも動けば必ず前に進むはず。「来たれ！実践者」(河内)

内容についてのご意見やまちづくり活動のトピックなどありましたら、お気軽に『舞たうん』編集係までお寄せください。

〒79010065

松山市宮西一丁目五番十九号

愛媛県商工会連合会館三階

(公財)えひめ地域政策研究センター

TEL 089(926)2200

FAX 089(926)2205

発行/平成二十八年一月一日

(公財)えひめ地域政策

研究センター

(公財)愛媛県市町振興協会

印刷/岡田印刷株式会社